

かわむら **こども** クリニック NEWS

Volume 28 No 1

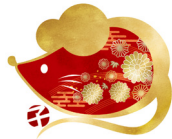
317号

令和 2年 1月 7日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255

HOME PAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

あけまして
おめでと
ございます



今年もよろしくお祈りします

院長・スタッフ一同

新しい年を迎えて -2020-

院長

令和になってからの初めてのお正月、西暦でも2020年と区切りとなる年となりました。1月号は、例年通り昨年を振り返ってみます。

3年前はワクチン、2年前は性教育がKeywordとなった年でした。昨年とはいうと、特別なテーマはありませんでしたが、集大成の年と言っているかもしれません。その代表的なイベントが、仙台白百合女子大学白百合祭での講演です。9年前に「仙台市医師会学術奨励賞」「子育て支援功労者内閣府特命担当大臣表彰」に引けを取らない、ミーハー的な性格な自分としては人生の一大イベントでした。テーマは「小児科医だからこそ伝えられる命と病気のお話～感染症・ワクチン・性教育・虐待…そしてAdvocacy～」で、ワクチンと性教育の集大成となりました。実際「女子学園祭」という言葉の響きに誘われて、ホイホイと引き受けてしまったのでした。講演終了後は女子大生に囲まれてサイン攻めにあうという夢は藻屑共に消えてしまいましたが、素晴らしい経験ができました。さらには一昨年文科省推薦で「全国学校保健・安全研究大会研究発表」しましたが、昨年は日本小児科医会乳幼児健診研修会で「小学4年生への「命の大切さ」を伝える性教育-実践・評価・展開-」を講演しました。全国から集まる小児科医を対象とした講演で、性教育の集大成と言っているかもしれません。

そしてさらなる展開は「川村式導入メソッド」です。「川村式導入メソッド」と言っても皆さん位はチンプ

ンカンブンでしょう。ひょっとするとチンプンカンブンもチンプンカンブンかもしれません。念のために解説しておきますが、チンプンカンブンとは“話している言葉や内容が全くわからないこと。話が通じないこと。”です。院長が校医を務める小松島小学校で「親子で学ぼう 命のつながり」で「あかちゃんはどこからくるの」を10年以上継続し、現在は外部講師による授業として担当しています。その授業のスライドを小学校4年生「育ちゆく体とわたし」と中学1年生「心身の機能の発達と心の健康」授業導入部で使用するものです。小学4年生での記憶を中学2年生で蘇らせることが目的で、この取り組みを仙台市教で「川村式導入メソッド」と命名しました。11月中学校、12月小学校の2校でパイロットスタディとして実施されました。導入スライドによって授業に興味を持たせたかの質問では、小学生94%、中学生80%が「興味を持てた」と回答していました。市教委では、この結果をもとに全市での導入を計画しています。大げさに言えば、仙台市の教育の歴史に名前を刻むことになるかもしれません。

この先は、やはり相変わらずの「忙しさ自慢」です。昨年の出張は一昨年の22回から19回に減りましたが、東京以外に盛岡、新潟、大宮、京都、北九州、福岡、久留米、柳川とあちこち飛び回りました。ちょっとした空き時間を使って、佐渡と萩に行ってきた。萩に泊まった夜、お馴染み河村建夫議員から電話をいただいたのは驚きでした。

仙台小児科医会会長と医師会理事も変わりなく、F.B. 読者は連日会議の弁当の写りが載っていることを知っているはず。11月には診療以外のイベントが23連チャン、出張3回という新記録を樹立しました。それ以外にも、時間があれば御用聞きのように市役所を行脚することも忘れていません。おかげで、教育、局長だけでなく、多くの仲間ができました。

もちろん、自分の時間というものを大切にしなければなりません。昨年のGW以下には5年ぶりにセブ島を訪れ、ゴルフ・ダイビングはもちろんのこと旧友との楽しい時間を過ごすことができました。芸術祭の写真に加えて、「クリスマス会」で披露しましたが音楽という新しい挑戦も続けています。

令和始めてのお正月、2020年、そして十二支が一回りした子年、さらには父が亡くなった年齢を超えました。還暦ではありませんが、巡り合わせのいい機会なので、生まれ変わりの始まりとしてヒゲも剃りました。

年の初めの相変わらずの「忙しさ自慢」です。自分より忙しい人がいるはず、頼られることは幸せ、忙しいうちが華と考え精進したいと思います。会議や出張による休診で迷惑かけることになるとは思いますが、今年もご理解の上よろしくお祈りいたします。

7月のお知らせ

・午後休診

19日(土) 子ども医学講座のため
よろしくお祈りします

・栄養育児相談

9、30日(水) 13:30～
栄養士担当 参加無料



『子ども・子育て支援の都市仙台！ ネウボラを仙台に！！』

あけまして おめでとう ございます

2020年！！東京オリンピック、パラリンピックの年ですね☆今までとは違った、4年に1度の輝かしい年になりそうです！！さて自分は、世間の流れに負けず、少しでも輝かしい年になるか不安ですが、健康第一に自分の出来ることは全力で取り組み、いっぱい休息し、いっぱい美味しいものを食べて体力維持したいと思います！！今年も「いつも元気だね」と言われ続けられる様に、食べ過ぎに注意して体の内部も大切に、楽しい一年にしたいと思います！！今年もよろしく願います。

看護師長 中米 由美子

今年の目標は一つ断捨離です。まずは家の中から。押し入れの奥の物から全部出すレベルで頑張りたいです。でも、捨てないと意味がないですね(笑)。それから精神面でも。細かい事を気にしない。もっと考えるべき事はあるんですよ。

看護師 佐藤 陽子

あけましておめでとうございます。去年は平成から令和へとかわる大きな出来事があり、今年も東京オリンピックがあります。選手たちの頑張ってる姿勢を見習って、わたしも一つ目標を決め達成できるように頑張りたいと思います！ 事務 福地 あさか

私は、体型維持の筋トレも趣味も1つのことを長く続けることが苦手なので、今年も「雨垂れ石を穿つ」をモットーに小さなことでも少しずつ続けて成果が得られるように、仕事に対しても正確に落ち着きを持って、楽しみながらやっていきたいなと思います！ 事務 吉川 紫乃

読者の広場

先月は5通のメールをいただきました。毎年年末になるとメールの数が多くなります。12月26日の「お母さんクラブ・クリスマス会」には、親子合わせて30人を超える参加があり、大盛り上がりでした。まずは区の堀米さんからの感想です。「お世話になっております。堀籠さほ、佳晴の母です。昨日は、クリスマス会に参加させていただきありがとうございました。仕事をしているとなかなか平日のイベントには参加できないため、育休中である今年が良い機会だと思い保育園をお休みさせて参加しました。さほほ初めての場に行っていくのが苦手でかなりモジモジしていましたが、本人なりに静かに楽しんでたようで、帰宅した主人に先生のサクソ演奏のことや、みんなと楽器を鳴らしたことを、いただいたプレゼントのことを一生懸命お話していました。佳晴にいただいたプレゼントも、ちゃっかり枕元に置いて眠りました。先生、スタッフの皆様のおかげで、親子共々貴重な時間を過ごすことができました。年の瀬はいつも以上にお忙しいことと思いますが、どうか皆様良いお年をお迎えください。」

仕事休んでまでの参加、ちょっと嬉しくなりました。区のさんから「クリスマス会はありがとうございました。ノリノリで踊る未っ子の新たな姿の発見で成長を感じたり、何度聞いても胸が熱くなる佐藤さんの歌、ピンゴ大会等内容盛り沢山で親子共々楽しい時間を過ごさせていただきました。クリスマス会でのかわむら先生のお話をきいて、こんなに子供達の事や母親の事を思ってください先生に出会えて幸せだと感じました。子育ては楽しい事はもちろんですが、心配な事、悩む事もたくさんあります。でもかわむらこどもクリニックがついている！！と思うと、とても心強くまた頑張ろうという気持ちになりました。かわむら先生のお話はいつも納得！！と思う事ばかりです。かわむら先生、スタッフの皆様、薬局の皆様すべてがあっただかい素敵なクリニックに感謝です！これからもよろしくお願ひいたします。」

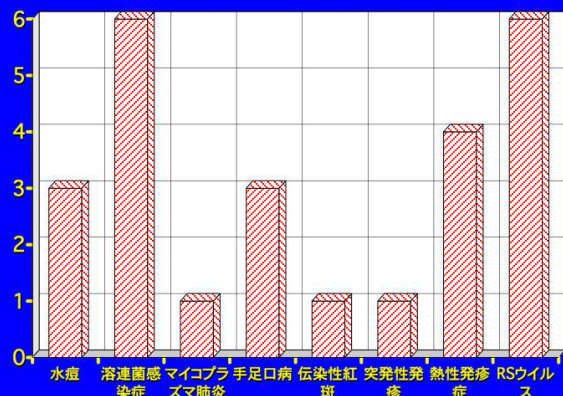
素晴らしい感想ありがとう。これが、かわむらこどもクリニックなのです！院長のサクソの評価が出てこなかったのが残念です。クリスマス会の模様は待合室に掲示してあります。サンタさんとの記念写真も全員に差し上げますので、お楽しみに！！



年賀状ありがとうございました

今年もたくさんの年賀状を頂き、ありがとうございました。本来は御返事を差し上げるところですが、この場を借りてお礼を申し上げます。 院長・スタッフ一同

12月の感染症集計



グラフには示していませんが、インフルエンザが流行し106例でした。乳幼児ではRSウイルス感染症が目立っています。水痘、手足口病は減少しましたが、近隣の保育園でノロウイルス集団感染がありました。クリニックF.B.でインフルエンザ情報を発信しています。マスクと手洗いによる予防を心がけましょう。

Mail News, Facebook の紹介

Mail News は800人を越えるお母さんが登録し利用しています。件名を「登録希望」とし、登録者の名前とお子さんの名前を記載し送信してください。下のQRコードから是非登録をお願いします。

その他の情報発信としてFacebookページ、YouTubeにも取り組んでいます。最新情報はFBをどうぞ。Mail Newsが、かなり戻ってきます。届かない場合はkodomoclinic.or.jpをドメイン指定して下さい。不明な点は受付まで問い合わせ下さい。



MailNews



Facebook

編集後記

毎年1月号では毎年恒例ですが、前年の出来事を振り返ります。相変わらず、忙しさが取り柄です。それにしてもあちこち行けたものと、自分でも感心しています。NEWSも忙しさの一端ですが、読者の支えで継続できたことに感謝いたします。休診も多くみなさんには迷惑のかけっぱなしですが、ちゃんとクリスマス会ではお返ししています(笑)よろしくご理解の上ご支援ください。



K's clinic

麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを』『お母さんクラブ』現在会員を募集中です。参加希望は受付まで。！！